

S Dポータル TB-1042・MRポータル TB-1052

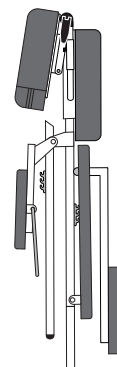
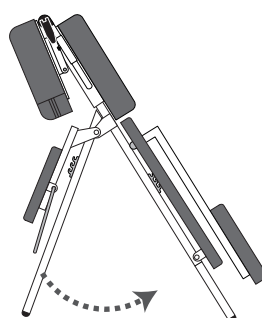
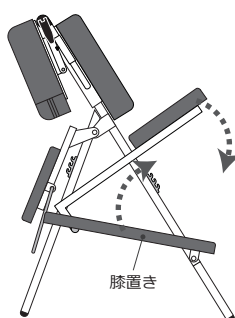
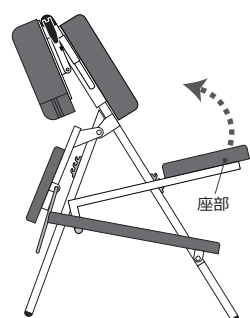
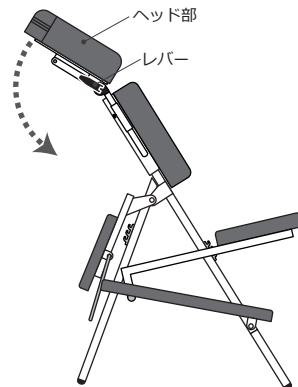
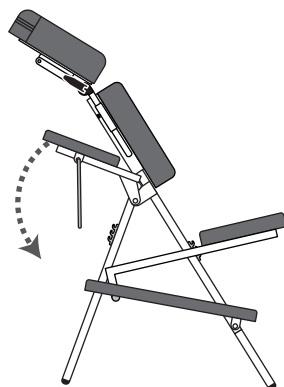
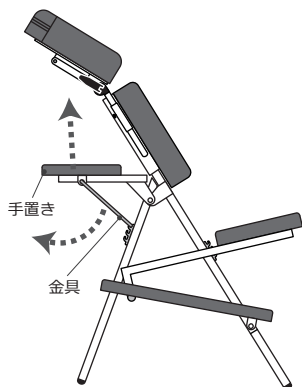
お買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。ここに示した事項は安全にお使いいただくことにより、事故を未然に防止するためのものです。

区 分	危険や損害の大きさと切迫の度合い
警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定されます。

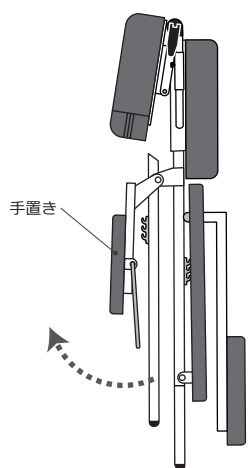
警告	本製品を設置するには、必ず平らでしっかりした床の上に設置してください。傾いた場所や段差のある場所に設置しますと本製品が転倒する恐れがあります。
	改造や分解修理は絶対にしないでください。事故・けがの原因となります。

注意	可動部を調節する際、指などを挟まないようにご注意ください。使用前に各部が正常かつ安全に作動することをご確認ください。
	ゆりみ、がたつき、傾き、音等に常に注意して、点検を行ってください。また少しでも違和感を感じたときはご使用を中止してください。
	差込フェイスの耐荷重は約 15kg です。それ以上強い負荷をかけると破損する恐れがあります。ただし使用状況・使用期間によって、耐荷重は変わる場合があります。
	アジャスターゴム、脚部キャップ及びキャスターの樹脂等によって、床材と床の表面処理材（ワックス等）が化学反応を起こし、変色する恐れがあります。設置場所等には十分ご注意くださいようお願いいたします。

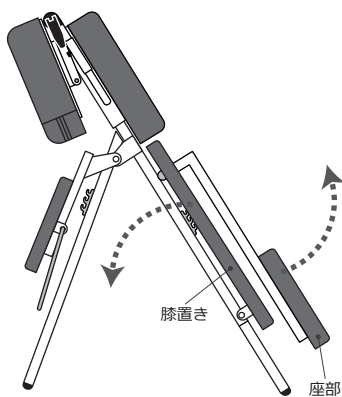
収納方法



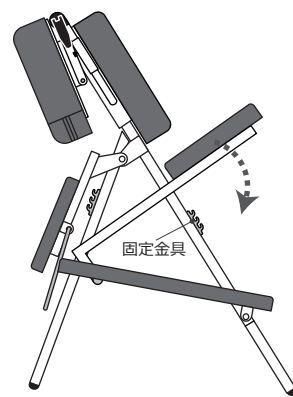
組立方法



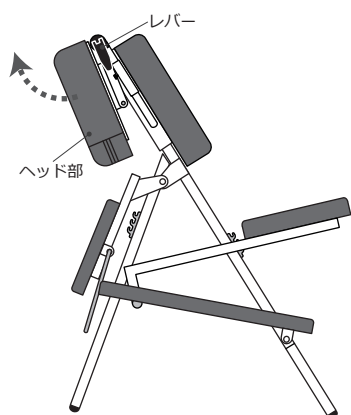
① 手置き側の脚部を開きます。



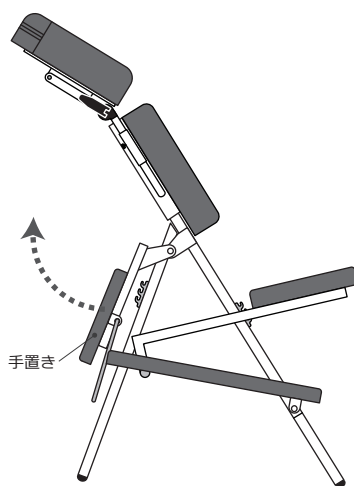
② 座部を持ち上げながら、膝置きを矢印の方向に倒します。



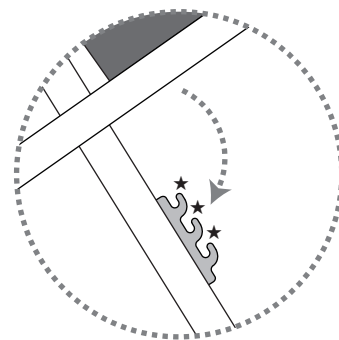
③ 座部を固定金具に差し込み、固定します。
※ 固定金具の位置によって、座部の角度を調節できます。



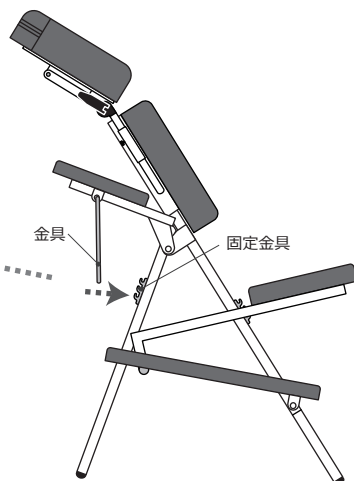
④ ヘッド部のレバーを解除し、ご希望の位置に調節後、レバーでロックしてください。



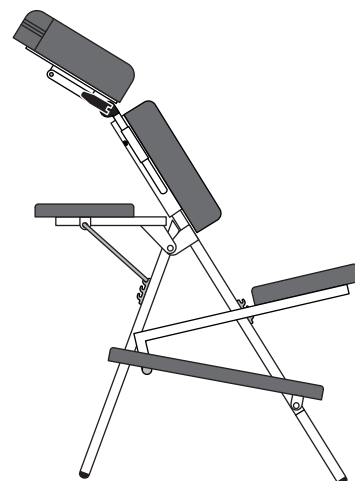
⑤ 手置きを持ち上げます。



※ 固定金具の位置によって、手置きの角度を調節できます。



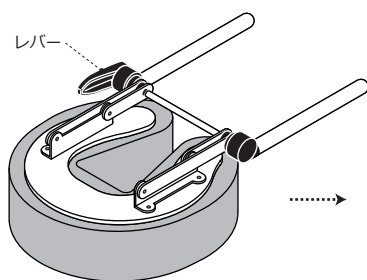
⑥ 金具を固定金具に差し込み、固定します。



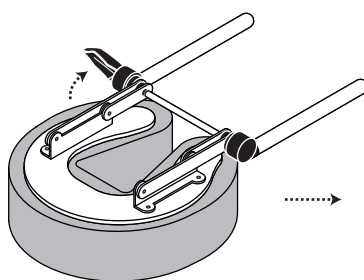
⑦ 完成です。

ヘッド部の角度調節方法

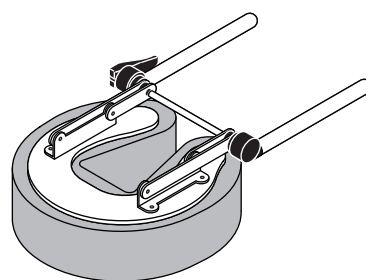
ベースのレバーを手前に引き上げる事でロックが解除され、フェイスの位置を無段階で調節することができます。ベースを持ち上げることで約 6cm のリフトアップが可能です。ご希望の位置に調節後、レバーを元の位置に戻してロックしてください。



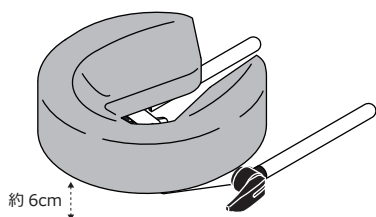
ロックがかかっている状態



レバーを引き上げる



ロックがかかっていない状態



約 6cm



ご使用の前に必ずお読みください。



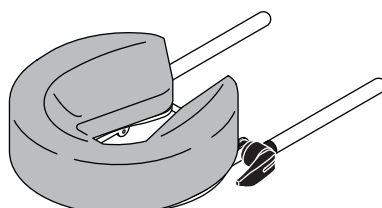
ご使用前に必ず確実にロックされているかをご確認ください。施術中にロックが外れる可能性があります。ご使用中は十分にご注意ください。



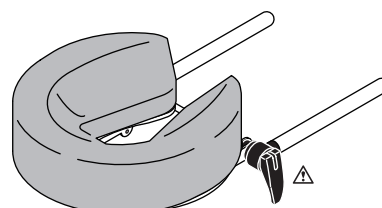
施術等をお受けのお客様が、無意識にレバーに触れフェイス部のロックを解除し、危険な事故につながる可能性があります。必ず下図のレバー位置にてご使用ください。



レバーを倒した（ロックした）状態でレバーを回転させないでください。ロックが効かなくなる不具合が発生する恐れがあります。

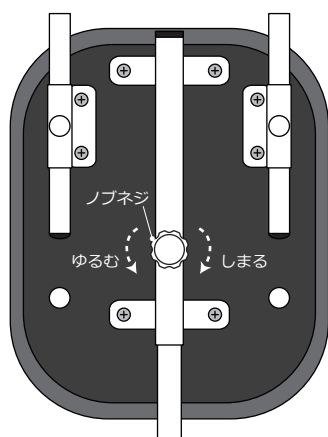


正しいレバー位置

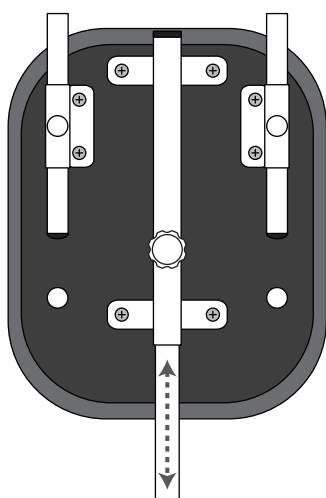


誤ったレバー位置

胸部の高さ調節



【胸部裏側】



胸部裏側のノブネジを緩めることで、胸部の高さを調節することができます。ご希望の胸部位置でノブネジをしめ、胸部を固定してください。

株式会社 高田ベッド製作所

〒590-0535 大阪府泉南市りんくう南浜 2 番地 27

TEL. 072-484-8800 (代)

URL <http://www.takada-bed.co.jp/>

お客様相談室：フリーダイヤル 0120-62-2382